



KYFA

女子委員会

平成30(2018)年度

KYFA 第30回九州O-30女子サッカー大会
(兼 JFA 第30回全日本O-30女子サッカー大会九州地域予選)

実施要項

1. 主 旨 九州サッカー協会は、30歳以上の女性を主な対象に普及を主目的として本大会を開催する。本大会は、女性のサッカーの普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらには、生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与することを目的とする。
2. 名 称 KYFA 第30回九州O-30女子サッカー大会
兼 JFA 第30回全日本O-30女子サッカー大会九州地域予選
3. 主 催 一般社団法人 九州サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人 沖縄県サッカー協会
5. 後 援 沖縄県
6. 協 賛 (株)モルテン・(株)リウボウ旅行サービス・名鉄観光サービス(株)
7. 日 程
開催日： 2018年12月1日(土) <予選リーグ>
2日(日) <準決勝戦・決勝戦>

会 場： 金武町フットボールセンター「人工芝」

監督会議：2018年12月1日(土) 08:30～ 大会会場本部

開会式： 実施しない。

8. 参加資格

- (1) 1988年(昭和63年)12月31日以前生まれの(公財)日本サッカー協会登録選手(女性)によって構成されたチームであること。なお、当該チームは(公財)日本サッカー協会の加盟登録チームである必要はない。
- (2) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (3) 移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)して

いないこと。

※ チームの編成は、あくまでも人数の都合上等単独チームとして参加できない場合にのみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であること的主旨に鑑み、極端な勝利目的の為のチーム編成は行わないこと。

9. 参加チームとその数：

参加チームは、予選または各県サッカー協会からの推薦で選出された各県 1 チームの計 8 チームとする。但し、参加できない県がある場合は、九州サッカー協会女子委員会にて協議調整する。

10. 大会形式 予選リーグ・予選リーグ各パート上位 2 チームによる準決勝・決勝を行う。

11. 競技規則 本年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

12. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

天然芝及び人工芝フィールドにて行う。なお、人工芝フィールドにて行う場合は、「FIFA サッカー芝品質コンセプト 認証フィールド」又は「JFA ロングパイル人工芝 公認ピッチ」とする。

(2) ボール

試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4000（ピンク）5号品番 F5V4000-P』とする。

(3) 競技者の数

1 競技者の数：11名

2 交代要員の数：7名以内

3 交代を行うことができる数：再交代（交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。）

4 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(4) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：5名以内

(5) テクニカルエリア：設置する

(6) 競技者の用具

1 ユニフォーム

a. （公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程（2016年4月1日施行）に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、今回の規定で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条（ユニホームへの表示）*該当のみ抜粋

・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名

の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から 8cm に変更）

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマークの間の距離

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。（公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。

c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

e. ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

f. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

(7) 試合時間

1 予選リーグは40分（前後半各20分）準決勝は50分（前後半各25分）決勝は40分（前後半20分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

□PK方式により勝者を決定する。（延長戦は実施しない）

③ アディショナルタイムの表示：行う

(8) マッチコーディネーションミーティング：各試合競技開始時間の60分前に実施する

(9) その他

① 予選リーグの勝ち点は：勝ち3点・PK勝ち2点・PK負け1点・負け0点とする。

順位決定は 1、勝ち点 2、得失点差 3、当該チームの勝ち 4、抽選とする。

② 第4の審判員の任命：行う

③ 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される

④ メンバー提出用紙：試合開始70分前までに本部に出場選手の登録選手証と共に提出する。（ユニフォームカラーは無記入）

13. 懲 罰

(1) 本大会の県予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積に

よる場合を除く。

- (2)本大会は、（公財）日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3)大会規律委員会の委員長は大会実施委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6)本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る人員は各チーム役員5名、選手30名を最大とする。
（ポジションについては、GK、DF、MF、FWと記入し、ゲームキャプテンに○を付けること。）
- (2) 参加申込は、所定の申込書に必要事項を入力／記入の上、期日までに下記申込先に送信／郵送する。
※ 事務処理簡素化のため、参加申込書のデータファイル(Excel 形式)を下記アドレスまで添付ファイルにて送ってください。
〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51番2 406号室
（一社）沖縄県サッカー協会 女子委員会 佐久本盛正
- (3) 必ず参加資格を確認の上、県サッカー協会会長印を捺印し郵送すること。
- (4) プライバシーポリシー同意書も提出すること。
- (5) 申込締切以降の選手の変更は原則認めないただし役員の変更は可能とする。
- (6) 申込締切日 平成30年11月12日(月)18:00必着

15. 参加料 25,000円

- (1) 期限日までに、下記納入先へ振り込むこと。
- (2) 但し手数料については、各チーム負担とする。

期限日：2018年11月16日(金)までに下記へ振り込みのこと

振込先： 沖縄銀行 支店名： 末吉支店

預金種目： 普通 口座番号： 1477273

口座名義： （一社）沖縄県サッカー協会

16. 選手証

（公財）日本サッカー協会登録および本大会に参加申し込みを完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は、試合出場に際し（公財）日本サッカー協会の発行する選手証（顔写真添付）を原則として持参しなければならない。ただし電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は

出場を認めるものとする。

17. 表 彰

- (1) 優勝以下第2位チームまでに表彰状を授与する。優勝・準優に盾を授与する。
- (2) 優勝・準優勝の2チームは、JFA第30回全日本O-30女子サッカー大会の出場資格と義務を得る。
2019年3月16日(土)~18日(月)時之栖スポーツセンター 裾野グラウンド(静岡県裾野市)
- (3) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行う。

18. 交通・宿泊 (1)交通費・宿泊費は全てチーム負担とする。

(2)宿泊・弁当等の斡旋をします。

株式会社 リウボウ旅行サービス 本社営業部

担当：小橋川

E-mail : kobashigawa@rts21.co.jp

名鉄観光サービス株式会社 沖縄支店

担当 : 平良 (098-862-8211)

E-mail : mikihito.taira@mwt.co.jp

19. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

20. その他

- (1) 大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。

21.付 記

雷・台風等の自然災害時においては、可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される場合は大会本部において対応を決定する。対応策が無い場合は抽選で決定する。

なお、その場合の大会参加料は、原則として返金を行わない。

以上